

平成22年度  
**発達心理学概論 [特論]**

**授業担当者 内田伸子(発達心理学)**



■ **前期 3, 4時限 2単位**

■ **10時35(40)分～12時10分**

(1)人間の発達の可塑性

(2)言語・認知の発達

(3)想像力の発達

(4)読み書き能力の獲得

(5)子どもの理解の方法

5つのトピックから人間発達について講義をする

**教科書：**

**内田伸子『発達心理学』岩波書店. 2002年版.**

**辞書：**

**内田伸子(編)『発達心理学キーワード』有斐閣.**

# 1. 受講するときの心構え

- 科学理論というものは無条件に信じるべきではない。講義やテキストに書かれた事柄は「今の段階ではここまでしかわかっていない」ということの洗練された表明にすぎないのである。つまり学問の知の限界を示しているものである。究極の真理についての**試論**であり、**至論**ではない。ありうる仮説の可能性の一つを提示しているのである。

# 1. 受講するときの心構え

- 従って、常に自分の頭を通して考え、これは確かなことか、本当にそうと言えるのかを常に吟味することが必要なのである。この講義で提示することも、無条件に鵜呑みにせず、きちんと吟味して取り込んでほしい。この講義を**聴きながら、疑問を持つこと、対案を提起することが受講者の貴女たちのなすべきこと**である。



## 2. 予習と復習を行うこと

### ■ 2単位の定義

(予習90分＋講義90分＋復習90分)×15回分

### ★必ず予習と復習をしてほしい

予習・復習の手がかりとして教科書を書いたの  
である。教科書の後ろにつけた参考図書や文  
献はさらに発展的に学習する手がかりになるで  
あろう。



### 3. パワーポイントを用いての授業

- 授業はパワーポイントで提示し、その日の夕方までに心理学の内田伸子のHPにアップしておく
- お茶大HP → 文教育学部 → 心理学コース → 内田伸子: 発達心理学概論の順にクリック  
<http://www.hss.ocha.ac.jp/psych/devpsy/home.html>



## 4. 授業の進め方

### ① 授業開始時間の変更

10時35分～メッセージソングを流します

### ② 授業の開始

10時35分～12時7分+3分でコメント作文

### ③ コメント票へのコメント記入と提出

12時7分～12時10分

★ 3回休んだ場合は単位を出しません

★ コメント票は「出席票」を兼ねていますので、  
当日5時迄に必ずご提出ください

## 5. コメント票への記入の手がかり

### ■ 授業に積極的に関わる手がかり

⇒ コメント票に盛り込む内容の手がかり

### ★ わかりやすい文章で書く

→ ポイントをしぼって、手際よく、時間をかけずに  
内田に伝わる文章で「文は見えるように、絵は  
読めるように」(小笠原義康, 2003)

## 6. 授業日程

- 今年度は14回

- (7月2日は休講⇔カナダモントリオールの国際リテラシー会議に出張のため。本当にすみません  
⇒補講日へ)

★補講日(最終回)にはテストレポートを作成していただきます。

★講義についてのご質問はメールで受け付けます。その他のご相談は研究室で受け付けます。

では、発達心理学概論の第1講を開始しましょう